



学校だより

第1号

校長 工藤 聡

令和6年度をスタートしました

暖かかった4月8日、令和6年度の着任式・始業式を体育館にて行いました。新しいクラスメイトとともにスタートを切った生徒たちを職員一同今年度も全力で応援してまいります。昨年度末、任期満了によりご勇退された佐伯英徳先生の後任として赴任しました私、工藤 聡と申します。狛江三中より参りました。教職員一丸となって生徒とともに四中を作り上げてまいりますので、何卒よろしくお願いたします。

全校生徒300名で、令和6年度がスタートしました！

1年	1年A組	1年B組	1年C組	合計
男子	16	17	16	49
女子	17	17	18	52
合計	33	34	34	101
2年	2年A組	2年B組	2年C組	合計
男子	22	21	22	65
女子	15	16	16	47
合計	37	37	38	112
3年	3年A組	3年B組	3年C組	合計
男子	14	13	14	41
女子	15	16	15	46
合計	29	29	29	87

令和6年度入学式を挙行了しました

4月9日（火）に第45回入学式を挙行了いたしました。

今年度は二・三年生も式に参列し、体育館にて温かい雰囲気の中で行われた入学式でした。呼名の際、101名の新入生の元気な声と真っすぐな眼差しが光り、感動的な式となりました。在校生も立派な姿勢で参列し、式の雰囲気を創り上げてくれました。



※ HPには教職員の新体制及び異動、月予定については掲載していません。

誓いの言葉

春の訪れを感じるこの良き日に、僕たち新入生101名は、六年間の小学校生活を終え、今、新たな第一歩を踏み出そうとしています。本日は、僕たち新入生のためにこのような素晴らしい入学式を行っていただき、ありがとうございます。

これから始まる中学校校生活では、新しい学習や部活動、合唱祭や修学旅行など数多くの学校行事があります。校庭に舞う桜のように僕たちの心は踊り、期待に胸が膨らむ一方で、新しい環境に挑戦することに少し不安もあります。時には悩んだり立ち止まったりしてしまうこともあるかもしれませんが、そのような時は、小学校生活で培った「自ら考え行動する力」を生かし、仲間と支え合いながら一步ずつ前進していきたいです。学習に部活動に、学校行事に全力で取り組むことで、最高の思い出を作っていきます。

狛江第四中学校には「友情の鐘」があると兄から聞きました。校歌にも歌われるこの「友情の鐘」は開校間もなく生徒会が中心となり作り上げたそうです。充実した学校生活にするためには、この「友情」が「要」になります。新しい出会いを大切に、多くの人と楽しく前向きに関わっていきます。

校長先生をはじめ、先生方、そして先輩方、温かいご指導をよろしくお願いします。僕たち新入生101名は、狛江第四中学校の生徒として、仲間と共に、自分の道を切り開いていくことで、狛江第四中学校という鐘の音が、狛江中に、東京中に、いや日本全国に響くよう、全力を尽くすことをここに誓います。

令和6年4月9日 新入生代表

歓迎のことば

暖かな春の風に誘われ、桜の花びらの舞う今日の良き日に狛江第四中学校にご入学された新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。皆さんと一緒に中学校生活を送れることを心待ちにしていました。在校生一同、心より歓迎します。

皆さんは、これから始まる中学校生活への不安と期待に胸を膨らませ、緊張しながら入学式を迎えているのではないのでしょうか。そんな皆さんにこの四中でのこれからの学校生活を有意義で楽しいものにするために伝えたいことが三つあります。

一つ目は仲間と団結し協力し合うことです。四中生はみんな行事に一生懸命で、毎年体育祭や合唱祭はとても盛り上がります。それらの行事を通してクラスで団結するのはもちろん、体育祭の縦割り種目などでは学年の壁を越えて協力します。行事だけでなく、普段の生活でも学年やクラスの友達と協力する場面はたくさんあり困ったときは支え合い、嬉しい時は喜び合うことができます。部活動では仲間とコミュニケーションがとれ、絆を深めることができ切磋琢磨することで自分自身も成長することができます。全員入らなければならないというわけではありませんが、中学校生活を充実させることができるのでぜひ考えてみてください。

二つ目は互いの個性を認め合い、尊重することです。人にはそれぞれ個性があり、ときには意見が対立してしまうこともあると思います。そこで相手の意見も受け入れることで、様々な視点を持てるようになったり、行事の成功にもつながったりします。

そして三つ目はあいさつを積極的に行うことです。挨拶が活発なことも四中の魅力の一つです。あいさつの習慣を広げようと、朝のあいさつ運動も行われています。最初は緊張するかもしれませんが、ぜひ大きな声であいさつをしてみてください。同学年だけでなく、他学年や先生方ともあいさつを交わすことで、明るく活気のある学校にいきましょう。

最初は慣れないことや不安なこと、分からないことも多くあると思いますが、そんなときは私たち二・三年や先生方に何でも聞いてください。きっと優しく教えてくれるはずですよ。そして、一日一日の時間を大切にし、ぜひ思い出深く有意義な学校生活を送ってください。

令和6年4月9日 在校生代表